

中部楽器技術専門学校 ギタークラフトコース2年生 中国研修旅行 レポート 2011年 10月10~14日

アメリカで開催される“NAMM ショー”、ドイツ・フランクフルトで開催される“MUSIK MESSE”と並ぶ、国際楽器展覧会“MUSIC CHINA（上海メッセ）”。規模が年々拡大し、今や日本の楽器フェアを凌いでアジア最大規模の楽器展覧会に成長しています。

ギタークラフトコース2年生が、中国における楽器産業の現状や商品の「製造・流通・販売」の各観点から、どのような動きが各企業で見られるのかを見学してきました。



会場には、世界の名だたるブランドに混じって、多くの中国ブランドのブースがありました。



会場では、楽器の数や来場者の多さに学生は圧倒されていました。



“ミュージックマン”や“オーバーション”、“マーチン”など有名ブランドも出展。学生も興味津々。
上記写真は、日本が世界に誇るドラムブランド“パール”も出展。



会場では、商談も行なわれていて、**楽器の流通過程**を実際に体験することができました。

会場を後にし、楽器店を訪問。商品をどのように展示し・販売しているかなどを見学しました。日本の楽器店に足しげく通っている学生も多く、中国の楽器店と比較しながら、貪欲に良いところを吸収していました。

